



農林中央金庫



2021年3月25日

農林中央金庫  
全国共済農業協同組合連合会  
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

## JAグループにおける資産運用ビジネスの強化および

### 農林中金全共連アセットマネジメント株式会社の役員異動について

農林中央金庫（代表理事理事長：奥和登、以下「農林中金」）と、全国共済農業協同組合連合会（代表理事理事長：柳井二三夫、以下「JA 共済連」）は、両社のグループ会社である農林中金全共連アセットマネジメント（代表取締役社長：吉田一生、以下「NZAM」）をより一層活用した資産運用ビジネス強化の取組みを進めていくことを決定しましたので、お知らせいたします。

グローバルな低金利環境が継続する等、運用環境が極めて厳しくなる中、お客さまのニーズは多様化・複雑化しており、特に足元では、長期的・安定的な運用利回りを求め、社債投資をはじめとするクレジット投資や、プライベートエクイティ・インフラエクイティをはじめとするオルタナティブ投資への運用期待が高まっています。

このような中、JAグループの運用機能の大宗を担う農林中金とJA 共済連は、それぞれの人材やノウハウを両社のグループ会社である NZAM に投入することで運用機能の高度化・効率化を実現し、連携して資産運用ビジネスを強化していくことで、急速な変化がみられるお客さまのニーズに応えるとともに、金融市場の健全な発展に貢献してまいります。

農林中金は、グローバルなクレジット投資およびオルタナティブ投資に 20 年以上の経験を有し、この間に培ってきたこれらの分野における経営リソース（運用資産・人材・ノウハウ等）を 2021 年度から NZAM へ段階的に移管していきます。

JA 共済連は、運用収益の上積みや効率的な運用実施のため、クレジット投資やオルタ

ナティブ投資を中心に NZAM への委託運用分野を拡大するとともに、要員派遣も今後段階的に増加させ、NZAM との協業体制を促進しつつ、運用力強化も図ってまいります。

NZAM は、これまで運用の主体であった債券投資や株式投資に加え、クレジット投資やオルタナティブ投資を幅広く取り扱うことで、多様な投資機会や高い専門性を有したソリューション等、お客さまに対してこれまで以上の付加価値の提供を行ってまいります。

これらの対応により、NZAM の運用資産残高は 10 兆円超の増加を見込んでおり、今後も広くお客さまから資金をお預かりしていくことで、持続的な成長に努めてまいります。

なお、4 月 1 日付で、下記のとおり NZAM の役員異動を内定しましたので、併せてお知らせいたします。取締役の選任は、3 月 31 日開催の臨時株主総会で正式に決定し、その後の取締役会で代表取締役および役付取締役を選任します。

## 記

### 1. 新任

2021 年 4 月 1 日付

氏名	新役職	現役職
うしくぼ かつひこ 半澤 克彦	代表取締役社長	農林中央金庫 クレジット投資部長
とうやま かつゆき 東山 克之	取締役会長	農中信託銀行株式会社 代表取締役社長

### 2. 退任

2021 年 3 月 31 日付

氏名	現役職
吉田 一生	代表取締役社長

以上

NZAM の概要（2020 年 3 月 31 日時点）

名 称	農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
設 立	1985 年
所 在 地	東京都千代田区平河町 2-7-9
代 表 者	代表取締役社長 吉田 一生
従 業 員 数	154 名（うち投資プロ 35 名）（2020 年 7 月 31 日時点）
株 主	農林中金（50.91%）、JA 共済連（49.09%）
資産運用残高	5.3 兆円
直 近 業 績	営業収益 96 億円、経常利益 36 億円、当期純利益 25 億円